

平成 20 年 6 月 20 日

中部飼料株式会社

平成 20 年 7～9 月期の畜産配合飼料販売価格のお知らせ

平成 20 年 7～9 月期の畜産配合飼料販売価格については、以下の飼料原料・外国為替情勢などを踏まえ、平成 20 年 4～6 月期に対し、全畜種平均トン当たり約 2,150 円値上げすることを決定いたしました。

なお、改定額は、地域別・畜種別・銘柄別に異なります。

飼料穀物

とうもろこしは作付面積の減少と作付遅れによる単収減少予測、さらに原油相場の高騰など商品相場の強材料を背景にシカゴ定期は堅調に推移しております。7-9 月期とうもろこし価格は 4-6 月期比、約 40 ドル/t の上昇が見込まれます。

蛋白原料

米国産大豆は作付面積増加とインド産大豆の豊作により価格は弱含みで推移し 7-9 月期の大豆粕価格は 4-6 月期比、弱基調で推移するとみております。

海上運賃

米国ガルフー日本のパナマックス型海上運賃は、引き続き中国の旺盛な需要から強基調で推移しております。

外国為替

7-9 月期の外国為替は 4-6 月期比対ドルにおいて原油急騰をうけたインフレ懸念と米国の景気後退観測から不安定な展開が予想されます。

* お問合せ先

中部飼料株式会社 仕入部（長野） TEL：045-585-1471

以上